

## [031]九州人類学会報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/2338954>

---

出版情報：九州人類学会報. 31, 2004-07-05. Kyushu Anthropological Association  
バージョン：  
権利関係：

# 目 次

吉田 禎吾	分類を考える—人類学ノート—	1
神原ゆうこ	自己表象の文化人類学 —スロヴァキアにおける民主化後の文化人類学の模索—	20
Jun Nagatomo	“Freeter” as a Cultural Product: The “Birth” of “Freeter” and its Social Background	27

## 《特集—平成15年度「九人研オータムセミナー」より—》

### セッションA 「第四世界の人類学」

内藤 順子	第四世界の人類学（趣旨説明）	41
飯嶋 秀治	生の可能性の共有に向かって —オーストラリア、アリス・スプリングスのリヴァー・キャンパー—	42
針塚 瑞樹	インドの子どもの労働に見る階層化のイデオロギー —首都デリーを中心に—	49
内藤 順子	貧困をひらく—チリ・サンチャゴ市のスラム住民の 暮らしと貧困克服計画をめぐって—	56
片岡 樹	フィールドで豊かに悩む—「第四世界の人類学」へのコメント—	63

### セッションB 「観ること・看ること・診ること—実践と人類学—」

野村亜由美	観ること・看ること・診ること（趣旨説明）	65
野村亜由美	看護における人類学的実践の試み	66
有馬 未希	バングラデシュ農村部女性の水利利用に関する研究	72
嶋澤 恭子	医療援助と人類学についての—考察—ラオスでの経験から—	76
村上 忠良	「観ること・看ること・診ること—実践と人類学—」へのコメント	82

### セッションC 「人の移動と「想像／創造」される故郷」

山ノ内裕子	人の移動と「想像／創造」される故郷（趣旨説明）	84
山田千香子	バンクーバーにおける日系移民の活動と連帯 —「新移民」を中心として—	85
山城 千秋	沖縄の郷友会と社会教育実践	95
山ノ内裕子	「コロニア」と「デカセギ」 —移動の経験におけるエスニシティの形成—	101
中西 裕二	「人の移動と「想像／創造」される故郷」へのコメント	108

研究会活動報告	110
会員名簿	112